

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	その他	授業の方法	講義演習
科目名	看護管理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	3年生教室・視聴覚教室
担当教員	谷口 雅江	実務経験と その関連資格	国立病院で看護部長として永年看護管理全般業務に携わり、医療安全管理者としても業務をしていた。			
《授業科目における学習内容》						
看護管理は管理者だけの仕事ではなく、全ての看護師が担う仕事である事を理解する。看護マネジメントの基礎的知識を学び看護の仕組みを理解する。チーム医療について理解し他職種との連携についてその業務とあわせて理解できる。また、看護を取り巻く諸制度について理解できる。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(60%)、レポート・纏めノート提出(20%)、授業での態度(グループワーク・発表含む)20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医学書院『系統看護学講座 統合分野 看護管理』 基本、教科書中心、資料の配布はなし						
《授業外における学習方法》						
事前の予習、復習(特に講義の範囲を纏める、読んでおくなど)						
《履修に当たっての留意点》						
前回の抗議の復習状況、グループワークでの発言や活動状況やレポートの提出期限などを考慮します。自主的に学んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護とマネジメントの関係が理解できる。	教科書、シラバス、PC	授業前迄に、シラバスを 読んでおく	
		各コマにおける授業予定	授業の進め方 シラバスの説明 授業で看護とマネジメントの関係を教授する。			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チーム医療について理解し、他職種との連携について理解する①	教科書、PC	復習	
		各コマにおける授業予定	個人・グループワークを入れ、具体的に検討して理解する。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チーム医療について理解し、他職種との連携について理解する②	教科書、PC	復習	
		各コマにおける授業予定	個人・グループワークを入れ、具体的に検討して理解する。			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チーム医療について理解し、他職種との連携について理解する②	教科書、PC	復習	
		各コマにおける授業予定	個人・グループワークを入れ、具体的に検討して理解する。			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントについて具体的事例をグループ毎に学習する	教科書、PC	グループの意見のまとめ、(プロジェクト学習の方法について)	
		各コマにおける授業予定	グループ毎にプロジェクト学習で進めていく。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントについて具体的事例をグループ毎に学習する	教科書、PC	プロジェクト学習について、進め方など修正・変更等しグループで意見を纏めておく。発表の準備
	各コマにおける授業予定	グループ毎にプロジェクト学習を進めていく。			
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントについて具体的事例をグループ毎に学習した事をまとめ発表する。	教科書、PC	プロジェクト学習について、進め方など修正・変更等しグループで意見を纏めておく。発表の準備
	各コマにおける授業予定	グループ毎にプロジェクト学習を進め、全体発表とする。			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護を取り巻く諸制度を含めたグループ毎の発表のまとめ	教科書・PC	授業のポイントを纏める。
	各コマにおける授業予定	看護管理としてのまとめ			